

柔道、水泳、陸上で全国へ



活躍を誓う選手の皆さん

7月25日、五所川原第一中学校の生徒の皆さんが東北・全国大会に出場するため市長を訪問しました。

柔道競技では、横山大土さん、武田幹太さん、石岡来望さん、勝浦里子さんが第41回東北中学校柔道大会および第49回全国中学校柔道大会に出場。勝浦さんは「東北大会では、個人・団体共に優勝を目指し、全国大会では上位入賞を目指します」と活躍を誓いました。

水泳競技では、第50回東北中学校水泳競技大会および第58回全国中学校水泳競技大会に出場した木村修悟さんが「全国大会では、新記録を出し上位入賞を目指して頑張ります」と抱負を話しました。

また、第45回全日本中学校陸上競技選手権大会4×100mに出場した鶴谷幸大さん、尾崎康大さん、川村啓寿さん、上田龍信さん、福井未空人さんらは「しっかり自分達の走りをして、準決勝目指して頑張ります」と意気込みを話しました。

水泳で全国大会へ



活躍を誓う長谷川さん(中央)

8月3日から米沢総合公園米沢市営プール(山形県)で行われた第50回東北中学校水泳競技大会、8月17日から児島地区公園水泳場(岡山県倉敷市)で行われた第58回全国中学校水泳競技大会および8月22日から東京辰巳国際水泳場(東京都江東区)で行われた第41回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会に出場した五所川原第二中学校の長谷川葉月さんが、7月25日に市長を訪問しました。

幼い頃は、クロールよりもバタフライが得意だった長谷川さん。大会の抱負について訊ねると「今年は調子が上がっているので全国中学校水泳競技大会では、決勝進出、また東北中学校水泳競技大会では優勝目指して頑張ります」と活躍を誓いました。

卓球で活躍を誓う



活躍を誓う選手の皆さん

7月27日から神戸総合運動公園体育館(兵庫県：グリーンアリーナ神戸)で行われた平成30年度全日本卓球選手権大会、8月14日からエスフォルタアリーナ八王子(東京都)で行われた第36回全国ホープス卓球大会に出場した選手の皆さんが7月19日、市長を訪問しました。

全日本選手権ホープスの部に出場した渋谷康大さん(五所川原ジュニア)は「今年で5回目の出場だが、予選通過は1回しかないなので、今回はぜひ予選を通過したい」と話しました。また同選手権のバンビの部に出場した秋田唯樹さん(鶴卓TC)は「どんな状況でもあせらず自分のペースで頑張ります」と話しました。

全国ホープス卓球大会団体戦に出場した三上玲央さん(G.S.C)は「クラブチームの足を引っ張らずに頑張りたいです」と抱負を話しました。

津軽鉄道飯詰駅博物館が開館



津軽鉄道飯詰駅博物館の様子

7月16日、津軽飯詰駅で、博物館開館の式典が行われました。平成16年より無人駅となっている津軽飯詰駅を鉄道ファンや地域の人々が集まる場所にしたいとの思いから「飯詰を元気にする会」(岡田千秋会長)が中心となり、津軽鉄道から鉄道用品を借り受け、リフォームした駅舎内に博物館を開館しました。

岡田会長は「開館により、地域をもっと元気にし、また県外や海外からの集客のため、マイクロバスを利用した取り組みを行っていきたい」と話しました。

博物館は、当面、毎月第3日曜日の9:30から16:00までの開館で、列車の車両交換時に使用するタブレット閉塞器や白光式合図灯の他、走れメロス号や以前に走っていたキハ号のヘッドマークなど約30点が展示されています。